秋雨の中で凛と煌（きら）めく

さやま大茶会

11月9日(日)「さやま大茶会」を開催しました。お茶は狭山の抹茶「明松」と玉露の「伊利麻路（いりまじ）」。水は日本の名水百選に選ばれた新潟県津南町の「龍ヶ窪の水」を使用。県営狭山稲荷山公園が一日限定で特別な空間に様変わりする、茶どころ狭山の名物行事です。

当日は雨が降る中でしたが、茶会の「一碗からふれあいを」というテーマのもと、各席主のおもてなしの心がこもった抹茶・煎茶が振る舞われ、来場者も一期一会のお点前を満喫しました。